

## 時間帯責任者制について

この資料は、白門祭に参加するすべての企画を対象に適用される時間帯責任者制についての資料となります。すべての企画を対象にした制度ですので、以下の内容を必ず把握してください。

### 1. 時間帯責任者とは

白門祭に参加するすべての企画において、違反行為が行われないよう自身の所属する団体の企画を監督する役割です。原則として、「企画書」に記載した責任者、副責任者が時間帯責任者となります。責任者、副責任者が企画実施場所に不在の場合のみ、その他の団体メンバーを時間帯責任者として立ててください。

### 2. 時間帯責任者の義務

- ・『参加者必携本』および『当日用ガイドブック』に基づき自身の所属する団体の企画を監督すること。
- ・担当の時間帯において、当委員会からの注意を企画実施場所にいるメンバーに共有すること。
- ・当委員会からの注意を前の時間帯責任者から引き継ぎ、同じ違反が起きないように後の時間帯責任者へ引き継ぐこと。
- ・担当の時間において、当委員会から氏名の回答を求められた場合、これに応じること。また、重大な違反が発生し当委員会より本部に呼び出された場合は、責任者とともに本部プレハブまで来ること。

### 3. 時間帯責任者証について

- ・「時間帯責任者証」は10月17日（月）に行われる参加団体総会時に配布します。
- ・当委員会は「時間帯責任者証」を首にかけている人を時間帯責任者とみなします。担当する時間帯の間は、必ず首にかけてください。
- ・「時間帯責任者証」は参加団体総会時に配布し、各団体の企画最終日に本部プレハブで回収します。

#### 4. その他注意事項

- ・ 責任者は時間帯責任者を把握しておいてください。
- ・ 時間帯責任者になる予定の人は、『参加者必携本』および『当日用ガイドブック』に事前によく目を通しておいてください。
- ・ やむを得ず企画実施場所を一時的に離れる場合は、必ず代理を立ててください。
- ・ 企画実施場所に不在の場合は、企画を一時中断することがあります。  
※ステージ企画など、時間帯責任者が常に企画実施場所にいることが難しい場合、当委員会との連絡担当となり、当日の注意の共有などを行ってください。
- ・ 時間帯責任者が常に1人以上企画実施場所にいるように、事前にシフトを組んでおくことを推奨します。
- ・ シフト交代時に引き継げるように、当委員会から受けた注意をまとめておくことを推奨します。